IoT導入指導者育成研修支援業務委託仕様書

１　委託業務名

　　IoT導入指導者育成研修支援業務

２　目的

　　県内企業に対してIoT・AI利活用の指導を行える者を育成するため、製造現場の課題に即したIoT・AIの体系的な指導や技術動向に関する研修を開催するにあたり、研修が円滑に実施できるよう必要な業務を行うもの

３　委託期間

　　契約締結の日から令和元年12月13日（金）まで

４　委託業務の内容

（１）研修カリキュラムの作成

　　　IoTが未導入である企業や、IoTを導入しているもののその活用が不十分である企業からの相談に対し、企業のニーズにあった適切な指導ができる人材を育成するための研修を実施するための研修カリキュラムを作成する。

　　①研修概要

　　　実施期間：令和元年８月～11月

　　　対象者：（ア）ITやIoTに関する知見を有している者（ITスキル者等）

（イ）企業の生産現場について理解のある者（現場の中堅技術者等）

参加者数：（ア）及び（イ）合わせて15名程度

　　　研修回数：14回程度

　　　研修時間：１回あたり３～４時間程度

　　　研修内容：以下のとおりとする

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 共通科目 | 応用科目 |
| 対象者 | 全員 | （ア）のみ  ※（イ）は選択受講も可能（必須としない） |
| 研修講座数 | ５回程度 | ９回程度 |
| 内容 | IoT・AIの概要や基本的事項を中心に学習するもの | センシングやクラウド、データサイエンスなど技術的な専門事項を中心に学習するもの |
| 講師  及び謝金 | [講師]県立大学の教員のみとする  [謝金]不要 | [講師]富山県立大学の教員または外部講師  [謝金]県立大学教員：３万円／半日（旅費含む）  外部講師：10万円以内／半日 |
| 会場 | 原則、富山県立大学とする | 富山県立大学または富山市内の研修に適した会場とする |
| その他 | 座学だけでなく、実際の製造現場を訪問して企業課題やその解決策を検討する演習を実施 | |

　　②留意事項

　　（ア）カリキュラムは県内企業のニーズを踏まえ、協力機関である富山県立大学とも協議のうえ作成すること。

　　（イ）研修に使用する教材や機械器具等は、参加者数や科目内容を考慮して適切なものを設定・必要部数準備すること。ただし、機械器具等については、リース・レンタルを原則とする。

　　（ウ）研修の応募状況により、参加者数が増減することもあること。

　　（エ）研修講座数や時間は、対象者が効率よく受講できるよう配慮のうえ設定すること。ただし、受託業者と新世紀産業機構が協議のうえ、変更することがあること。

　　（オ）受託業者は研修会場や講師、現場訪問の企業を選定・調整し、内諾や予約等を得ること。ただし、新世紀産業機構と協議のうえ最終決定するものとする。

　　（カ）研修会場に係る費用（会場代等）は、委託費に含めず、新世紀産業機構において支払を行うものとする。

　　（キ）契約金額は、研修の企画立案と実施、講師謝金、教材費その他を含めた一式の金額とする。

（２）研修運営に関する支援業務

　　①参加者募集業務

企業訪問等により研修への参加者募集ＰＲを行うなど、参加者確保に向けた支援を行うこと。

②その他研修実施に係る庶務

研修に向けた諸準備及び当日会場での受付業務や研修内での講師への補助、各種連絡調整等を行うこと。

５　その他

（１）本業務の実施によって知り得た情報を第三者に漏らし、又は他の目的に使用してはならない。

（２）本業務によって制作された成果物、その他これに類するものの著作権は、富山県新世紀産業機構に帰属するものとする。

（３）この仕様書に定めのない事項については、必要に応じて協議して定めるものとする。